

## 令和6年度 ミニトマト(アンジェレ) 技術情報 No. 5

- 1 **かん水の増量**や**トマトトーン処理**による着果促進、**ハウス内の温度管理**など高温に負けない管理をしましょう。
- 2 **収穫終了予定日から逆算して、主枝摘心**を実施しましょう。
- 3 8月は**葉かび病、すすかび病、斑点病、オオタバコガ**の発生に注意しましょう。



### 1 栽培管理

#### (1) かん水

夏の高温期は吸水量が増えるため、最大量（**2本仕立てで1日に株あたり4L程度**）まで増やします。9月以降は、少しずつ減らし、2～3L/株を目安とします。

#### (2) トマトトーン処理

トマトトーンによるホルモン処理は**確実な着果**と**肥大促進**の効果があります。30℃以上の高温になると、花粉の稔性が低くなりますので、確実な着果にはトマトトーン処理が有効です。

表1 トマトトーンの農薬登録内容

作物名	使用方法	希釈倍数		使用時期	使用目的	本剤の使用回数
ミニトマト	散布	低温時 (20℃以下)	50倍	開花前3日～ 開花後3日位	着果促進、 果実の肥大促進、 熟期の促進	1花につき 1回
		高温時 (20℃以上)	100倍			

※令和6年7月24日の農薬登録情報に基づき作成しています。

#### (3) 温度管理

**30℃以上の高温**は**着果不良**や**着色不良**、**軟化玉**など生理障害の原因になります。**遮光率20～30%程度の遮光資材の設置**と**換気**でハウス内の温度を下げましょう。

#### (4) 摘葉

8月は、高温対策のために葉を多めに残し、**収穫を開始した花房より下に葉を5枚程度残す**ように摘葉します。

#### (5) 主枝摘心

**収穫終了予定日から2か月前（最終花房の開花期）**を目安に、**開花直前の花房の上の葉2枚を残し**、一斉に主枝摘心しましょう。

例) 10月下旬まで収穫→8月下旬に摘心

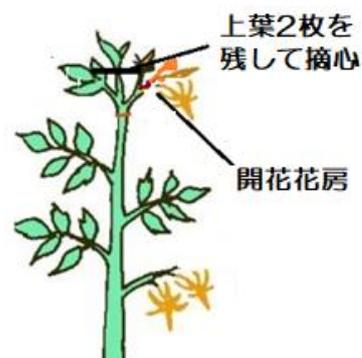


図1 主枝摘心の方法

## 2 病害虫防除のポイント

- (1) 8月は**葉かび病、すすかび病、斑点病、オオタバコガ**の発生に注意しましょう。
- (2) 防除暦を参考に**定期防除**や**特別散布**を行いましょう。農薬を使用する際はラベル表示を確認し、使用基準を遵守してください。
- (3) 防除の際は**葉裏、下葉まで十分な量の薬液がかかるように丁寧に散布**します。
- (4) **萎ちょう病などの土壌病害の拡大防止**のために、他の生産者ほ場を訪問する場合には**靴カバー**を着用しましょう。
- (5) 新規害虫「**トマトキバガ**」の発生に注意しましょう。発生の疑いがある場合はJAまたは普及センターに相談してください。

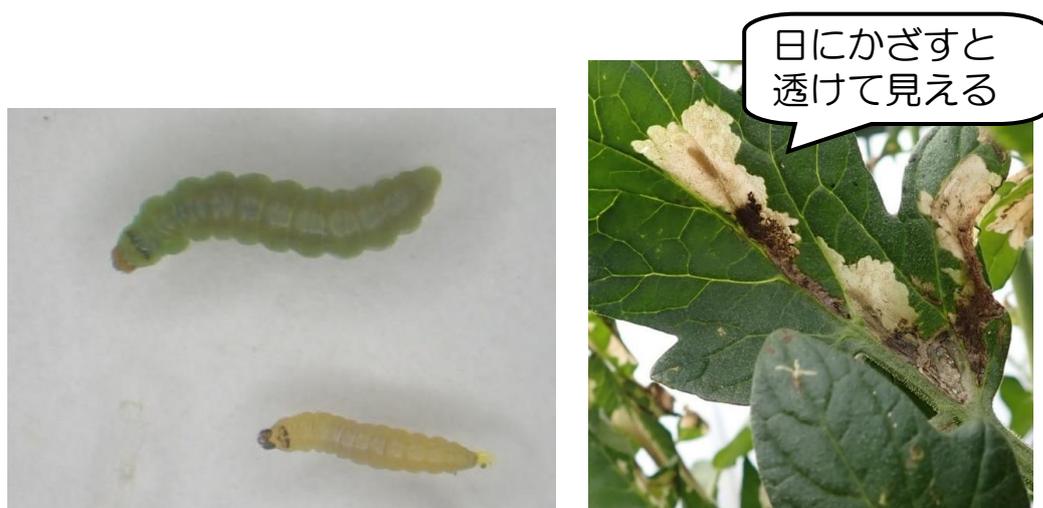


図2 トマトキバガの幼虫（左）とトマトキバガによる食害（右）

### 3 特別散布農薬（一部抜粋）

病害名	薬剤名	使用時期	希釈倍数	使用回数	備考
葉かび病	カスミンボルドー	収穫前日まで	1,000 倍	5 回以内	
葉かび病 斑点病 すすかび病	ベジセイバー	収穫前日まで	1,000 倍	2 回以内	本剤はSDHI剤である。耐性菌の発生リスクが高いため、連用や止め散布を避け、他のSDHI剤と合わせて年2回以内の使用とする。 ベジセイバーとアミスターオプティフロアブルは、同じ成分(TPN)を含む。TPNを含む農薬の総使用回数は2回以内。 アフェットフロアブルとベジセイバーは、同じ成分(ペンチオピラド)を含む。ペンチオピラドを含む農薬の総使用回数は3回以内。
	ファンタジスタ顆粒水和剤	収穫前日まで	3,000 倍	3 回以内	本剤はQol剤である。耐性菌の発生リスクが高いため、連用や止め散布を避け、他のQol剤と合わせて年2回以内の使用とする。
	アミスターオプティフロアブル	収穫前日まで	1,000 倍	2 回以内	本剤はQol剤である。耐性菌の発生リスクが高いため、連用や止め散布を避け、他のQol剤と合わせて年2回以内の使用とする。 ベジセイバーとアミスターオプティフロアブルは、同成分(TPN)を含む。TPNを含む農薬の総使用回数は2回以内。
葉かび病 すすかび病	ニマイバー水和剤	収穫前日まで	1,000 倍	3 回以内	ゲッター水和剤とニマイバー水和剤は同成分（ジエトフェンカルブ）を含む。ジエトフェンカルブを含む農薬の総使用回数は3回以内。

令和6年7月24日の農薬登録情報に基づいて作成しています。

農薬の使用は、必ず容器のラベルで使用基準（適用作物、単位面積当たりの使用量や希釈倍数、使用時期、有効成分の種類ごとの総使用回数）や注意事項を確認し、農薬使用者が責任を持って使用してください。

★いわてアグリベンチャーネット URL: <https://www.pref.iwate.jp/agri/i-agri/>

岩手県からのお知らせに加えて、農業技術情報や病害虫に関する情報、各地域の情報など盛りだくさんです。ぜひご覧ください！！

★6月1日～8月31日は農薬危害防止運動

農薬を安全かつ適切に使用するために、農薬ラベルでの使用基準の確認、使用履歴の記帳を徹底しましょう。